



加入しています 農業者年金

朝日 東岩本
宮崎 雄史さん (27才)



朝日地域に住む宮崎雄史さんは、お父さんと共に、水稻を集落営農で15ha、他に庄内柿50a、やまぶどう20a、夏には夏秋きゅうり、冬には促成山菜などを生産しています。

農家の長男として生まれ、小さい頃からいづれ農業を継ぐことになると思っていた雄史さん。高校卒業後、山形県立農業大学校で農業を学び、4年間農協に米の販売担当、菊の指導員として勤務した後、24歳で就農しました。

お父さんのもとで農業技術を習得し、現在では、水稻はお父さん、その他の作物は雄史さんが中心となって栽培しています。

農業者年金に加入したきっかけを訊ねたところ、お父さんが地元の農業委員から、「確定申告の時、支払った保険料が全額社会保険料控除になるから助かる」「積立方式で安定しているし、80歳まで保障されているから間違いない」と強く

勧められ加入したとのこと。もともとお父さんが加入していたので農業者年金について知ってはいましたが、説明を聞くまで、詳しい内容についてよく分からなかったと話す雄史さん。今は「国民年金だけでは将来が不安なので加入して良かった。」と感じているそうです。一家でお父さんと雄史さんの2人分の保険料は大変とのことですが、前納納付をすると保険料が割り引かれる制度も利用しています。

「しばらくは父のもとで勉強しながら、いつかは水稻の栽培もしていきたい。収穫時期が夏秋きゅうりと重なり、栽培も難しいが、農協勤務時代に菊の指導員を2年間つとめた経験を活かし挑戦してみたい。」と話してくれました。

実現に向け、これからも地域の担い手として、活躍していつてほしいと思います。



鶴岡市農業者年金協会交流会 グランプリ発表会

去る10月21日、藤島地域を会場に鶴岡市農業者年金協会交流会が開催されました。

今回の交流会は各地域支部を廃止し、鶴岡市農業者年金協会として初めての交流会となりました。

あいにくの雨模様となりましたが、会員66名がグラウンドゴルフ大会に参加し、優勝目指して日頃の練習の成果を発揮しました。グラウンドでは、お互いに楽しく会話しながら、思い思いに

スティックを振り、交流を深めていました。大会終了後には懇親会を開催し、農業者年金についての情報交換も行われました。

和気あいあいとした雰囲気のおかげで、来年もぜひ参加したいとの声が多く寄せられ大盛況のグラウンドゴルフ大会となりました。

◆◆◆◆◆

【大会入賞者】

- 優勝 渡部 信雄さん (藤島・三和)
- 準優勝 佐藤 孝一さん (羽黒・野荒町)
- 3位 難波 東治さん (朝日・熊出)
- 4位 太田 進さん (藤島・藤岡)
- 5位 榎本 昭治さん (藤島・柳久瀬)
- 6位 上野 重勇さん (藤島・上藤島)
- 7位 上野 源一さん (藤島・三和)

つるおが大産業まつり

10月18日▶19日



鶴岡市農業委員会では手作り寄せ豆腐のふるまいや新鮮野菜の販売、耕作放棄地対策のPRを行いました。大勢のみなさんのご来場ありがとうございました。



この10人で広報「もっしえのー」の作成に携わっていきます。3年間よろしくお願ひします。

伊藤由紀子(朝旦)
海、小南美弥子(鶴岡)、木貢昌(榊引)、五十嵐覚(温島)、丸山晃聖(羽黒)、佐々裕徳(鶴岡)、齋藤英道(藤島)、丸山晃聖(羽黒)、佐々日)、木村充(鶴岡)、太田

新広報編集委員メンバー

鈴木裕(鶴岡)、清野吉喜(朝日)、木村充(鶴岡)、太田裕徳(鶴岡)、齋藤英道(藤島)、丸山晃聖(羽黒)、佐々日)、木村充(鶴岡)、太田所が閉庁のため、1月9日まで農業委員会事務局に申請書が届くようにご協力をお願いします。

**農業委員会委員
選挙人名簿
登録申請書**
提出は1月10日まで

農業委員会委員選挙人名簿は申請にもとづいて作成されます。名簿に登録されていないと投票もリコールの請求もできなくなります。

あしがき

幼いころ、夜に音もなく降り積もる雪を眺めながらワクワクして眠りについたことを思い出します。そんな日の翌日は、決まって快晴無風。木々の枝に積もった雪は朝日に照らされ、キラキラと結晶を輝かせます。そんな雪国の風景が大好きです。：が最近夜に雪が降ると：明日の除雪が：憂鬱です。純粹な気持ち、忘れたくないですね。
好きなことが腹いっぱいできる、そんな農業であってほしいです。
(第3期広報編集委員長 富樫 護)

全国農業新聞を購読しませんか？
農業者の視点でお届けします
1ヶ月 600円(税込)
※4月から700円(税込)に改定予定
お申込みは農業委員会事務局へ
購読キャンペーン実施中!